

## 事業報告(平成28年4月1日～29年3月31日)

### 管理部門の概要

#### [1] 会員の状況

平成29年3月31日

区分	H28.4.1	入会者	退会者	H29.3.31	増減
①正会員	303	13	13	303	0
②特別会員	19	2	5	16	-3
会員(①+②)	322	15	18	319	-3
賛助会員	20	1	1	20	0

28年度特別会員 2名 中川裕氏、加藤達男氏

物故会員 5名 廣岡小波氏、伊東定美氏、永崎隆氏、岩田順衛氏、岡本猛郎氏

#### [2] 役員の状況 平成28年度役員

会長	西山 治生	統括責任者
副会長	永田 克行	事務総括責任者
専務理事	岡鼻 英一	事務総括責任者
理事	水谷 友則	学校飼育動物担当
理事	平山 澄人	小動物部会副部会長
理事	今西 貴久	小動物学術担当
理事	奥田 昌広	狂犬病予防部会副部会長
理事	萩野 俊之	動物愛護担当、野生鳥獣救護担当
理事	山添 馨	小動物部会長
理事	生田 泰則	広報委員会委員長
理事	辻 勝彦	狂犬病予防部会部会長
理事	山本淳一郎	獣医事担当
理事	岡本 至	産業動物臨床部会部会長
理事	大久保春実	産業動物臨床部会副部会長
理事	溝口 真司	三役補佐
理事	小畑 晴美	畜産家畜衛生部会部会長
理事	石田 克郎	畜産家畜衛生部会副部会長
理事	渡邊 聡	公衆衛生部会部会長
監事	西中 隆道	
監事	橋爪 俊裕	
監事	橋爪 功次	

[ 3 ] 会議開催状況（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	場所	第1回	第2回	第3回	第4回
1. 本会					
1) 監査会	事務局	28.4.28			
2) 理事会	津市	28.5.12	28.6.5(臨時)	28.8.4	29.3.23
3) 定時総会	タカノビル別館	28.6.5			
4) 三役補佐会議	事務局	28.9.15			
5) 三役補佐部会長会議	事務局	28.10.13	29.2.9		
6) 運営委員会	センターパレス	28.7.21			
2. 部会					
1) 産業動物臨床部会役員会議	中央家畜保健衛生所	28.6.23			
2) 小動物部会会議	津市	28.7.7	28.8.18		
3) 農場管理獣医師グループ員会議	中央家畜保健衛生所	28.8.18			
3. 日本獣医師会					
1) 通常総会	東京都	28.6.22			
2) 全国獣医師会会長会議・事業推進懇談会	東京都	28.7.8			
3) 全国獣医師会会長会議	福岡県北九州市	28.11.9			
4) 第2回世界獣医師会、世界医師会のOne Healthに関する国際会議	福岡県北九州市	28.10.10～11			
5) 日本動物感謝デーin JAPAN	福岡県北九州市	28.10.12			
6) 平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(石川)	石川県金沢市	29.2.24～26			
4. 近畿地区連合獣医師会(京都府担当)					
1) 役員・事務担当者会議	京都市	28.7.1	28.10.9	28.12.14	
2) 第94回大会	大阪府立大学	28.10.9			
3) 平成29年度総会・監査	新都ホテル京都	29.2.6(次年度)			
5. 獣医学術近畿地区学会関連					
1) 平成28年度獣医学術近畿地区学会	大阪府立大学	28.10.9			
2) 獣医学術近畿地区学会幹事会	大阪府立大学	28.1.9	28.10.9		29.1.7(次年度)
3) 獣医学術近畿地区学会審査委員会	大阪府立大学	28.10.9			
6. 関係団体					
1) 三重県動物愛護管理センター理事会		28.6.2	29.2.14		
2) 三重県動物愛護管理センター評議委員会	愛護管理センター	28.6.17			
3) 三重県動物愛護管理推進協議会	合同ビル	28.8.25	29.2.6		
4) 三重県愛護推進センター愛称審査会	三重県庁	28.10.25			
5) 三重県畜産協会理事会	JA三重ビル、健保会館	28.6.8	28.8.24	28.10.21	
6) 三重県畜産協会総会	JA三重ビル	28.6.30			
7) 平成28年度豚流行性下痢まん延防止体制支援促進事業に係るPED地域対応推進対策会議	中央家畜保健衛生所	28.9.28			
8) 平成28年度三重県畜産協会事業推進会議	中央家畜保健衛生所	28.12.14			
9) 平成28年度馬防疫強化地域推進検討会及び飼養衛生管理基準改正説明会	中央家畜保健衛生所	29.2.15			
10) 生乳の安全安心三重県協議会	三重県畜産研究所	29.3.13			
11) 食の安全・消費者の信頼確保対策事業(死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業・家畜生産農場清浄化支援対策事業)に係る推進協議会	教育文化会館	28.1.14			
12) 生産段階における防疫体制支援強化事業(地域自衛防疫体制推進事業)に係る推進会議	JA三重ビル	28.2.5			
13) 生産地等における馬防疫強化対策事業(馬伝染性疾病防疫推進対策事業)に係る推進対策検討会	JA三重ビル	28.2.5			
7. 広報発行状況					
広報第33号発行(28.12.20)	事務局	28.9.29	28.11.17		
[ 4 ] 許認可に関する報告					
なし					

## 事業の概要

### 公益事業1 狂犬病予防事業

平成28年度 集合注射実績（期間は4月～5月です）

集合注射の昨年度との比較は5.8%減少でした。

支部 年度	桑員	三四	鈴鹿	津	松阪多気	伊勢志摩	伊賀	紀州	総計
28	1,735	2,144	2,517	1,789	2,924	2,874	1,772	1,461	17,216
27	1,853	2,297	2,670	1,856	3,183	3,074	1,872	1,465	18,270
差異	-118	-153	-153	-67	-259	-200	-100	-4	-1,054

平成28年度 個別注射実績（三重県資料）：平成27年度から個別注射実績を調査しておりません。）

個別注射の昨年度との比較は1.68%減少でした。

支部 年度	桑員	三四	鈴鹿	津	松阪多気	伊勢志摩	伊賀	紀州	総計
28	10,720	15,971	9,996	11,313	7,859	6,627	5,926	1,619	70,031
27	11,081	16,289	10,198	11,575	7,747	6,701	5,965	1,672	71,228
差異	-361	-318	-202	-262	112	-74	-39	-53	-1,197

・12月16日(金)狂犬病予防ワクチンディーラー会議を行い、西山会長、岡鼻専務理事、辻部会長が出席しました。

・12月20日(火)ディーラーとの打合せで岡鼻専務理事が対応しました。

### (公益事業3 獣医療・学術研修事業)

・平成29年1月11日(水)13時半～16時半 三重県総合文化センター 生涯学習センター棟において、平成28年度狂犬病予防及び動物愛護管理研修会を三重県と共催しました。（詳細は公3の公衆衛生部会に記載）

### 公益事業2 動物愛護・救護等事業

(小動物部会)

#### 1) 動物愛護啓発事業

・身体障がい者補助犬事業

平成28年度の身体障がい者補助犬募金活動では、会員病院等の協力により、総額は562,188円となりました。3月24日(金)三重県健康福祉部 部長室横会議室において、補助犬普及にかかる募金贈呈式を行い、西山会長から社会福祉法人中部盲導犬協会へ462,947円、特定非営利活動法人三重補助犬普及協会へ99,241円を贈呈しました。本会からは山添部会長、事務局 小緑主任が出席しました。

また、県内補助犬に会負担で狂犬病予防注射を実施しました。(28年度実績)

件数	助成金額 (1件あたり)	総額
8	2,650	21,200

・環境省から送付された動物愛護週間(9月20～26日)ポスターを小動物部会員へ発送し、本会会員病院で掲示しました。

・動物愛護週間中9月22日(木・祝)津市 教育文化会館において、第2回長寿犬猫表彰式を開催し、

西山会長、小動物部会役員、事務局小緑主任が出席しました。式では、会長が参加者へペットの写真入り表彰状と記念品としてスリッカーブラシ(日本全薬工業(株)様提供)を贈呈しました。会場玄関前では参加した長寿犬とその飼主さんが多数の報道陣の取材を受け、テレビ放送や新聞掲載もされました。

・9月22日(木・祝)伊賀の里モクモク手づくりファームにおいて、動物愛護週間事業「動物愛護 DAY in モクモク」が開催され、後援しました。動物愛護教室、動物のお医者さん体験、ありがとうカードの作成・掲示、手洗い実験教室、千羽鶴づくり等行われました。

・12月3日(土)三重県津庁舎において、平成28年度動物愛護推進員・ボランティア研修会が開催され、溝口先生、萩野先生が出席しました。

## 2) 災害時の動物救護活動事業

・8月24日(水)事務局において、平成28年度三重県・津市総合防災訓練第2回会議に向けての防災会議を行い、永田副会長、岡鼻専務、山添先生、奥田先生、萩野先生が出席しました。

・8月29日(月)津市防災物流施設において、平成28年度三重県・津市総合防災訓練第2回全体会議が開催され、岡鼻専務、奥田先生、萩野先生が出席しました。

・9月4日(日)熊野市立金山小学校において、防災啓発訓練が開催され、北村正彦先生が参加しました。ペットの避難所では、少なくともオーナー様にリードや3日分のえさを持参して人の避難所に隣接する場所で待機していただく事になりました。また、展示ブースではマイクロチップの特徴や有効性について説明し被災前の準備として必要であることをPRしました。

・10月26日(水)三重県津庁舎本館大会議室において、平成28年度三重県・津市総合防災訓練第3回全体会議が開催され、永田副会長、奥田先生、萩野先生が出席しました。

・10月29日(土)鈴鹿市文化会館において、「安全・安心フェスタすずか」開催され、鈴鹿支部 高波先生、田中先生、今西先生、山中先生、嶋先生が参加しました。ペットの防災に関連する展示やマイクロチップの説明、三重県動物愛護推進センターの説明等行いました。

・11月2日(水)事務局において、三重県・津市総合防災訓練に向けての防災会議を行い、西山会長、永田副会長、岡鼻専務、奥田先生、萩野先生、山添先生、山本絵美先生が出席しました。

・11月5日(土)松阪市防災訓練が行われ、出馬武先生、岡鼻先生、小野先生、小山先生、篠原先生、高山先生、野口先生、白米先生、初瀬先生、村田先生、山越先生、山添先生が参加しました。常備品、マイクロチップ等について啓発しました。

・11月13日(日)南ヶ丘小学校、中学校において、平成28年度三重県・津市総合防災訓練が開催され、永田副会長、岡鼻専務、奥田先生、萩野先生、山添先生、山本絵美先生、石田克郎先生、佐藤宏樹先生、柴田勝弘先生、北出先生が参加しました。マイクロチップ無料引換配布を含めたマイクロチップ普及啓発、アンケート調査、ペット防災に対する啓発を行いました。

・平成29年2月6日(月)桑員支部と桑名市が災害時動物救護活動に関する協定を締結しました。関係者の尽力の結果、これまで13市10町と災害時動物救護活動に関する協定を締結しました。

## 3) 受託事業 (子犬の譲渡事業・傷病野生鳥獣事業・負傷動物保護事業)

### ・子犬の譲渡事業

譲渡犬(子犬)の健康管理やワクチン接種等を行いました。

今年度から9月、3月(2回)の精算になりました。

子犬の譲渡事業(28年度実績)
-----------------

件数	助成金額(1件あたり)：円	総額：円
47	20,000	940,000

・傷病野生鳥獣救護事業

4月1日付けで三重県農林水産部長と傷病野生鳥獣救護事業にかかる委託契約を交わしました。  
診療費は病院へ精算済です。

傷病野生鳥獣救護診療費（28年度実績）		
種類	件数	金額：円
獣類	1	3,240
鳥類	27	191,700
二次診療費	3	60,000
合計		254,940

10月27日(木)三重県庁において、傷病野生鳥獣救護事業の打合せをしました。

平成29年3月5日(日)13時～15時半 三重県教育文化会館において、一般公開上映会「鳥の道を越えて」を行いました。映画監督 今井友樹氏、立教大学教授 野中健一氏、滋賀県立琵琶湖博物館館長 篠原徹氏を交えてディスカッションを行いました。参加者は45名、うち会員は15名でした。

・負傷動物保護事業

今年度から9月、3月(2回)の精算になり、診療費が未収の病院へ精算しました。

負傷動物診療費（28年度実績）				
種類	報告件数	領収済件数	未収件数	未収診療費：円
犬	6	3	3	44,280
猫	4	0	4	38,083
合計	10	3	7	82,363

### 公益事業3 獣医療・学術研修事業

1) 産業動物臨床部会・畜産家畜衛生部会

・9月2日(金)13時15分～16時 三重県総合文化センター 男女共同参画センター多目的ホールにおいて、高病原性鳥インフルエンザ防疫研修会を三重県、三重県畜産協会と共催しました。参加者は174名、うち会員は28名でした。講習会の内容は次のとおりです。

①演題「高病原性鳥インフルエンザの現状と今後の課題」

講師 迫田 義博 先生(北海道大学 大学院獣医学研究科 動物疾病制御学講座 微生物学教室 教授)

②演題「防疫体制について」

講師 前川 佳寛 先生(三重県農林水産部畜産課家畜衛生班 主任)

③演題「埋却作業について」

講師 伊藤 隆幸 先生(三重県農林水産部農業基盤整備課国営調整水利班 班長)

2) 産業動物臨床部会

・9月29日(木)中央家畜保健衛生所において、平成28年度第3回産業動物臨床研究会を開催しました。講習会の内容は次のとおりです。

①演題 伝達講習「乳牛のルーメンアシドーシスについて」

講師 森 一司 先生 (森動物病院)

②演題 「近年の戦略的AIプログラム」

講師 関 誠 先生 (あすかアニマルヘルス(株) 開発薬事グループマネージャー)

・12月2日(金)農業共済会館3階において、平成28年度第4回産業動物臨床研究会を開催しました。

3) 小動物部会

・11月27日(日)11時~16時半 津市中央公民館において、獣医師向けセミナー「これが国際基準！犬アトピー性皮膚炎の診断と治療」を開催しました。講師は西藤公司先生(東京農工大学 准教授)をお招きしました。参加者は41名、うち会員は34名でした。

また、同時進行で看護師向けセミナー「見て 聞いて 触って 動物スキンケアの極意」を開催しました。講師は伊從慶太先生(ベツトゲーム東京)で参加者は33名でした。

・12月4日(日)三重県津庁舎大会議室において、人とペットの共生セミナーを三重県、三重県獣医師公衆衛生協議会と共催しました。(詳細は公衆衛生部会に記載)

・平成29年3月20日(月・祝)13時~17時 津市中央公民館において、部会研修会「犬猫の臨床歯科学」を開催しました。参加者は29名、うち4名は会員病院の看護師でした。講習会の内容は次のとおりです。

演題 「一歩進んだ歯科診療で差別化をはかる！歯周炎治療」

「無麻酔での歯石取りの有用？性について デンタルホームケアの実際」

「猫の口内炎：難治性？～バックグラウンド～」

「猫の口内炎：こうして治す！～治療～」

講師 江口 徳洋 先生 (Vets Dental & Oral Surgery Office 代表)

4) 公衆衛生部会

(小動物部会)

・12月4日(日)三重県津庁舎大会議室において、人とペットの共生セミナーを三重県、三重県獣医師公衆衛生協議会と共催しました。参加者は72名、うち会員は11名でした。講習会の内容は次のとおりです。

演題 「人とペットの共生をめざして～国内外のシェルター事情とその取組～」

講師 田中 亜紀 先生 カリフォルニア大学デイビス校 研究員(獣医師)

(狂犬病予防部会)

・平成29年1月11日(水)13時半~16時半 三重県総合文化センター 生涯学習センター棟において、平成28年度狂犬病予防及び動物愛護管理研修会を三重県と共催しました。参加者は60名、うち会員は16名でした。講習会の内容は次のとおりです。

①ア演題「南海トラフ地震に備える～いまできること、心構えおよびやるべきことを考える～」

講師 川口 淳 先生(三重大学大学院工学研究科 准教授)

イ演題「国内外における狂犬病をめぐる情勢について」

講師 坂野 英知 先生(厚生労働省健康局結核感染症課動物由来感染症指導係)

②県内における動物愛護管理の取組紹介

ア大紀町における飼い主のいない猫対策(大紀町環境水道課、三重県伊勢保健所衛生指導課)

イ四日市市における飼い主のいない猫対策（四日市市保健所衛生指導課）

5) 部会共通

10月9日(日)大阪府立大学中百舌鳥キャンパスにおいて、平成28年度獣医学術近畿地区学会が開催されました。参加者は333名、うち、三重県獣医師会会員は29名でした。会員の発表演題数は、産業動物4題（5題の申込みがありましたが1題は当日欠席の為4題）、小動物3題、公衆衛生4題の計11題でした。地区学会における優秀研究者褒賞に本会会員の下田智彦氏（産業動物学会）、中川涼子氏（公衆衛生学会）の両氏が、また、奨励研究者褒賞に本会会員の入江拓也氏、山根知子氏（ともに産業動物学会）、楠原一氏（公衆衛生学会）の3氏が選考されました。当日の役員会議に西山会長が出席し、事務担当者会議に岡鼻専務理事、津谷職員が出席し受付業務を行いました。また、獣医学術近畿地区学会新旧合同幹事に小畑幹事、須藤幹事、水野幹事、岡鼻専務（代理）が出席しました。

平成29年2月24日(金)～26(日)金沢（石川県立音楽堂、金沢市アートホール、ホテル金沢、ホテル日航金沢）において、平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催され、平成28年度地区学会（近畿）における優秀研究者褒賞を受賞した下田智彦氏（産業動物学会）、中川涼子氏（公衆衛生学会）が発表しました。

平成29年3月19日(日)10時～17時 I-site なんばにおいて、平成28年度第2回近畿地区講習会「トイ犬種における橈尺骨骨折の治療」が開催されました。この講習会で大阪府立大学教授大橋文人先生の退職記念講演も行われ、三重県獣医師会会長の代理として川合朗先生が出席しました。

**収益事業 指示書等販売事業**

予防接種証明書等の売上額は、376,818円

マイクロチップ売上額は、563,954円

**その他事業 近畿地区連合獣医師大会事業**

10月9日(日)15時から、大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館において、第94回近畿地区連合獣医師大会が開催されました。参加者は162名、うち三重県獣医師会会員は17名でした。本会の受賞者は寺嶋剛氏（日本獣医師会会長感謝状）、岡本喜博氏（近畿地区連合獣医師会会長表彰状）、楠原一氏・川波恵子氏（奨励研究者褒賞、公衆衛生部門）です。西山会長、岡鼻専務理事、津谷職員が業務にあたりました。

**会計報告**

財産状況の推移

【公益社団法人後の収支および財産状況の推移】

(単位：円)

年度ごとの状況	平成22年度 (10/1～3/31)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
期首一般正味財産額	41,873,425	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185
当期収入計	1,192,103	88,810,752	79,148,903	76,139,065	66,596,362	68,226,209	65,363,779
当期支出計	13,326,942	84,521,737	81,380,593	78,187,457	68,820,172	67,559,733	64,410,165
当期収支差額	△ 12,134,839	4,289,015	△ 2,231,690	△ 2,048,392	△ 2,223,810	666,476	953,614
法人税、住民税および事業税			70,000	70,000	72,000	72,000	72,000
期末一般正味財産額	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185	28,787,799
資産計	39,082,524	40,297,183	36,244,375	34,636,200	33,094,073	33,892,875	35,522,124
負債計	9,343,938	6,269,582	4,518,464	5,028,681	5,782,364	5,986,690	6,734,325
正味財産計	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185	28,787,799

